

市民相談(9月分)

祝日・休日の受付・相談はありません。

秘密厳守・無料

同一内容の相談は原則1回

場 市役所1階市民相談室101・102

問 広報広聴課

TEL 06-6992-1353、1356

法律相談・・・相続・離婚・金銭や土地建物の賃借問題など

▼弁護士※予

(1人30分・先着14人)

毎週木曜日13:00~16:30

臨時開催

9月7日(月)13:00~16:30

▼司法書士※予

(1人30分・先着8人)

第2・3・4火曜日13:00~15:00

登記相談・・・相続・売買・贈与などの登記

▼司法書士※予

(1人30分・先着4人)

第2水曜日13:00~15:00

税務相談・・・相続税・所得税・贈与税など

▼税理士※予

(1人30分・先着6人)

第2金曜日13:00~16:00

行政書士相談・・・成年後見・各種契約書の作成など

▼行政書士※予

(1人30分・先着6人)

第1火曜日13:00~16:00

不動産一般相談・・・賃貸借契約・不動産の活用など

▼宅地建物取引士※予

(1人30分・先着6人)

第1火曜日13:00~16:00

※予上記いずれも相談日の1週間前(休日の時は翌開庁日)13:00から電話受付

行政相談・・・国などの行政に対する要望や苦情など

▼行政相談委員予前日までに

第4火曜日10:00~12:00

DVのない男女共同参画社会へ

第2回(全5回)

夫婦のDVが壊す子どもの心
「育ちの傷」とは、



一般社団法人 WANA関西
代表理事
藤木美奈子

私は大阪市内で、精神的な課題をかかえた若者の自立支援の事業所を運営しています。その中には、子ども時代から親の暴力に悩まされた人が少なくありません。

彼らは対人関係がとても苦手です。その原因は、「自尊感情が低い」、つまり自分には価値がないと考え、自分を好きになれないことにあります。そのため、自分を責める、「どうせ自分なんて」と自分を見下す/いつも不安/一度落ち込むとなかなか回復しない/人が苦手/人の機嫌が気になる/人の気分や感情に敏感すぎる/NOが言えない/いつも疲れている/がんばりすぎてしまう/休むことに罪悪感がある/自分の気持ちや感情がよくわからない、といった傾向があります。

これらが高じると、お酒・薬・過食・自傷行為・恋愛・DV・ギャンブル・万引き・痴漢行為などに依存したり、生きていても楽しくない/いつも早く死にたいと願っている、などの問題行動をかかえ、自立に大変時間がかかります。

両親間の暴力や、恐怖や不安を感じる行為を目撃したり聞いたりと、子どもたちの柔らかな脳は、最大2割ほど変形するという報告があります。

これは学校の成績や不登校にも影響し、「子ども期の問題行動の影にDVあり」という声もあるほどです。こうした家族などの生育環境によって負ったトラウマ(心の傷)を「育ちの傷」と呼びます。この傷を抱えると、理由のわからない生きづらさを抱え、悩みの深い人生につながります。自身自身が親から暴力をふるわれたかどうかではなく、ポイントは「(子として)自分の気持ちを大切にされてきたかどうか」です。

また、本人は家族が原因であると気づきにくく、親自身の「育ちの傷」が子どもに連鎖すると、男の子はDV加害者に、女の子はDV被害者になりやすいともいわれています。このように自力での回復は容易ではありませんが、「育ちの傷」は適切な方法によって回復させることができます。これについては5回目にお伝えします。

問 人権室
TEL 06・6992・1512

消費生活センターだより

緊急駆けつけサービスの苦情が増加しています。

【事例1】
夜にトイレが水漏れしたのでポスティングチラシの水道業者を呼んだ。便器一式の取り換えが必要と言われ、やむを得ず頼んだが20万円もかかった。本当に便器まで取り換えなければならなかったのか不審だ。

【事例2】
自宅の鍵をなくした。スマートフォンで鍵の救急サービスを検索し、「鍵の交換8千円から」「見積もり0円」と書かれていた業者に電話した。料金は見ないとわからないと言われたが、高額なら断ればよいと思って来てもらったところ、特殊な鍵なので交換には4万円かかると言われた。高額なので断ったらキャンセル料7千円を請求さ

守口大根の種子を提供

くなにわの伝統野菜を
育ててみよう

大阪府認証のなにわの伝統野菜「守口大根」の種を無償で提供します。

ぜひチャレンジしてみてください。
9月7日(月)午前9時~
(なくなり次第終了)

場 地域振興課
定 先着80世帯(1世帯当たり20粒まで)
TEL 06・6992・1516



【解説】
水漏れやトイレのつまり、鍵の紛失、害虫発生など、日常生活の中で予期しないトラブルが起こると、あわててインターネットやチラシで専門業者を探し、十分検討しないまま依頼してしまう場合があります。このような緊急駆けつけサービスは便利ですが、作業内容や料金に関する苦情が増加しています。

緊急駆けつけサービスを利用するときは、広告をうのみにせず、作業内容と料金、キャンセル料、出張料などを事前にしっかりと確認し、できれば数社から見積もりをとって検討しましょう。納得できないときは毅然と作業を断ることも必要です。また、日ごろか

らトラブルに備えて信用して頼める事業者を探しておく(注)、応急処置の方法も知っておくと安心です。契約状況によってはクーリング・オフができる場合もありますので、トラブルがあれば早めに消費生活センターに相談しましょう。

注 家庭内排水設備や給水設備の修理や工事をする際は、市から指定を受けている事業者申し込んでください。

排水設備
問 下水道管理課
TEL 06・6992・1751
給水設備
問 水道局お客さまセンター
TEL 06・6991・6771
問 消費生活センター相談専用電話
TEL 06・6998・3600
時 午前9時~午後4時30分(平日のみ)
消費者ホットライン(土・日、祝日)

TEL 局番なし188
時 午前10時~午後4時

無料法律相談の開催

緊急事態宣言の発令に伴い休止していた4・5月分の無料法律相談の振替として、相談日を増やして開催します。詳しくは左記「市民相談」の臨時開催をご覧ください。

問 広報広聴課
TEL 06・6992・1353



生活保護適正化情報ダイヤル

専用電話番号06-6998-7921 受付時間 平日9:00~17:30

次のような情報をお待ちしています。

- ▽仕事をしているのに市に報告していない
- ▽財産があるのに、生活保護費を受給している
- ▽虚偽の世帯構成で生活保護を受けている
- ▽生活保護受給者を安いアパートに住まわせて保護費を搾取するなど、貧困ビジネスの疑いがある
- ▽自身の処方薬を他人に渡している
- ▽本当に生活に困っているのに、市や民生委員に相談していない

市民の皆さんから、生活保護の不正受給などに関することや、本当に生活に困窮しているにも関わらず、市に相談していない人の情報などを受け付け、その情報をもとに独自に調査を行います。提供された情報は厳密に取り扱い、情報提供者の個人情報厳守します。市民の皆さんのご理解・ご協力をお願いします。

問 生活福祉課 TEL 06-6992-1593 Mori_seikatuf@city-moriguchi-osaka.jp